

輝く四郷っ子 4年1/2成人式を振り返って

◇ぼくは1/2成人式で1年生のことを思いだしたり、お母さんに決意の言葉を述べたり、お母さんから手紙をもらったりしてうれしかったです。しょうらいのゆめを考え、大人になったらどんな仕事につこうか迷いながらも、楽しくできました。よい思い出になりました。(新谷凌誠くん)

◇がんばったことは決意の言葉です。みんなが見ていてすごくきんちょうしたけど、がんばって言えました。親からの手紙でいろいろな思いをすごく感じました。プレゼントをわたした時、感動してくれたこと、歌でも感動してくれたところがとてもうれしかった。(近藤煌大くん)

◇手紙に「いつもにこにこしていてお父さんは幸せだよ」と書いてくれていたので、わたしの笑顔はお父さんやお母さんを幸せにしていたのだと思って、とてもうれしくなりました。私は未来に向かってこれからたくさんの人に幸せをとどけようと思いました。絆が深まったと感じました。(島袋りあらさん)

◇手紙を読んで、お父さんやお母さんが私のことをこんなふうに使っていたんだなと思って、とても感動しました。これからは家族や友達に助けてもらってばかりじゃなくて、今まで助けてくれたお父さんやお母さん、友達を私が助けていきたいです。(鈴木小夏さん)

◇ぼくはぜんぶがんばりました。感じたことはもう10才ということです。次は20歳で成人式があるので、がんばりたいです。手紙を読んでみたらすこくなみだが出てきそうでした。さいごの歌のときに、お母さんにありがとうと思いながら歌いました。(志賀司くん)

◇お父さんやお母さんの手紙を読んで、みんなぼくが生まれてくることを楽しみに待っていたのだということを知りました。そして、ぼくが大切な人だということを感じました。赤ちゃんのころから仕事をしていていそがしいのに、ぼくのせわをしてくれてありがとう。(榊原悠虎くん)

◇お父さんとお母さんからの手紙を読んだら、私のことをこんなに大切に思ってくれているんだなと感じました。私は大人になったら今まで大切に育ててくれたおんがえしがしたいです。1/2成人式を終えて、これからも家族を大切にしていきたいです。(原田実夢さん)

◇とてもきんちょうしたのが決意の言葉の発表です。ぼくは最後でした。だからとてもきんちょうしました。お父さんやお母さんから手紙があるとは思いませんでした。読んでとても感動しました。これからは、お父さんやお母さんにそんなにたよらないでいきたいと思いました。(小川颯佑くん)



◇私がかんぱったことは決意の言葉と合唱の発表です。決意の言葉では一人ずつ発表するたびにとてもきんちょうしたけど、きちんと発表できてよかったです。自分が小さいころにくらべて成長できたことを感じました。これから大人に向けてがんばっていききたいです。(安藤咲月さん)

◇私の決意の一文字は「恵」です。ほかのおうちの人には伝わったかわからないけど、私的には伝えられたと思います。お父さんからもらった手紙にはお母さんのことが書いてあって、それを読んで本当に泣きそうになりました。わたしはいつもお父さんみたいに明るい大人になりたいと思います。(今井智恵さん)